

## ラムサール条約第 10 回締結国会議 (COP10) 決議文 X - 3 1 の履行と水田の生物多様性増進のための韓・日自治体ネットワーク構築

2008年ラムサール条約第10回締結国会議で採択された決議文X-31の履行を通じ、湿地生態系としての水田の生物多様性増進の寄与

絶滅危惧鳥類であるトキ、コウノトリの成功的な復元のための相互協力を通じて水田で生きる幾多の生物たちの生息場を提供して人々にも安全な職を提供

### 1 事業概要

事業名 : 韓日自治体ネットワーク構築

期間 : 2012年4月27日～5月1日

場所 : キョンサンナムト・チャンウォン 慶尚南道昌原市, チャンニョン 昌寧郡, コソソ 固城郡, チュンチョンブクト・チョンウォン 忠清北道清原郡一帯

主催 : 慶尚南道ラムサール環境財団

後援 : 慶尚南道, 昌原市, 昌寧郡, 固城郡, 農協, キョンナム 慶南銀行, S T X 造船海洋

内容 : 湿地生態系として水田の生物多様性増進のための交流

#### シンポジウム

水田の生物多様性増進のための多様な事例と効率的な政策方向

#### ツアー

固城郡 (生命環境農業技術センター, マドングホ湿地, 2012 世界恐竜エキスポ)

昌寧郡 (ウポ沼, トキ復元センター)

清原郡 (韓国教員大学コウノトリ復元センター)

#### 協議

水田保全のための韓日自治体ネットワークの今後の運営に関する協議

## 2 推進方向

### 推進根拠

2008年 第10回ラムサール条約締結国会議決議文X-31の履行

2010年 第10回生物多様性条約締結国会議におけるコソソ郡、大崎市、豊岡市の団体長懇談会にて確認

2012年からラムサール環境財団の主要事業として採択

### 参加自治体

#### 大韓民国慶尚南道

- ・昌原市：代表的渡り鳥到来地であるチュナム貯水池の管理
- ・昌寧郡：トキ復元事業の推進、韓国最大内陸湿地ウポ沼
- ・固城郡：2008年から郡単位の生命環境農業の推進

#### 日本

- ・大崎市：蕪栗沼を中心にした世界最大のガンガモ類の越冬地
- ・豊岡市：コウノトリ復元を通じたエコ農業とブランド構築
- ・佐渡市：トキ復元による農薬使用50%縮減とブランド構築